

《くらしの知恵袋》「ヤカンの中をキレイに！」

ヤカンの内側はどうやってキレイにするか知っていますか？まずヤカンに水を入れ、さらにお酢を1カップいれます。そして火にかけて沸騰したら、中火で15分間。これで中もすっきりキレイになります。

まちのできごと

みんなでつくる安心の町

子ども110番の家

4月2日、藤里町子どもを守る会（菊地信雄会長）では、子どもたちが安全で安心して暮らせるように、町内8箇所に新たな啓発用のぼりを設置したり、「子ども110番の家」の旗を取り替えたりする作業を行いました。

「子ども110番の家」は、商店や一般家庭の協力を得て、子どもが危険を察知した際にすぐに駆け込めるよう、昨年から設置されました。子どもを守る会では、今後も子どもたちの通学に付き添い、地域の安全・安心の環境づくりに取り組んでいきます。



この旗が目印です

4月11日・18日の両日、上杉駐在所長や交通指導隊員の指導のもと、米田小学校及び藤里小学校の児童を対象に交通安全ルールを学ぼう！

各小で交通安全教室



自転車を降りて渡ろう(米田小)

一方、藤里小学校では18日、授業に先立って、「交通事故にあわないようにしっかりと勉強してください。今日教わったく中でも自分で考えて、自分で命を守れるようになつてください。」と、校長先生より言葉を受け、低・中・高学年に別れて横断歩道の渡り方や自転車の乗り方について、指導を受けながら取り組んで

全教室が行われました。米田小学校では11日、室内で上杉所長の交通安全のお話しを聞き、具体的な事故例をだして、何をどうすれば事故を防げたかを児童と一緒に考えた後、外に出で横断歩道の渡り方や自転車の正しい乗り方を学びました。

教室の終わりに上杉駐在所長から「今日は大変良くできました。これからも学んだことを忘れずに事故にあわないようにしてください」と労いの言葉が送られると、児童からは「横断歩道を渡るときに間違いそうになりましたが、これから気をつけたいです。ありがとうございます」とお礼を述べるとともに交通ルールの大切さを実感していました。



桂田良子さん(浅間町)

4月10日、能代警察署において、能代地区地域交通安全活動推進委員の委嘱書交付式がおこなわれ、その席上で、長年にわたり地域交通安全活動推進委員として貢献された桂田良子さん(浅間町)に感謝状が贈呈されました。

地域交通安全活動に貢献
桂田良子さんに感謝状

左右の安全を確認して(藤里小)

いました。
児童からは「今日は交通ルールをきちんと憶えられたので、これからも習ったことをキチンとやりたいです」と感想が述べられ、みんなで交通安全を誓い合いました。